



本書の構成と使い方

- ◇ 本書は、ハングルの文字と発音を学ぶ入門編の前半(「文字と発音編」)と、文法と会話を学ぶ初級編の後半(「文法と会話編」第1課～第16課)から構成されています。
- ◇ 前半の文字と発音編では、丸暗記できるように「あいさつの言葉」にカタカナをつけています。
- ◇ 後半の文法と会話編は、各課4ページで構成されています。
 - 1 ページ目：学習目標、学習ポイントの解説と例文
 - 2 ページ目：文法の練習問題、単語と表現
 - 3 ページ目：ダイアログ、ダイアログの日本語訳、「恵美の異文化体験!？」
 - 4 ページ目：会話の練習問題
- ◇ 単語と表現の見方は次の通りです。

例) 교과서 教科書 (p.51) → 日本語と同一の漢字語は別途表記せず日本語訳に下線を引いた。
 고등학생 [高等學生] 高校生 (p.41) → 日本語と異なる漢字語は [] に示した。
 종타 [조타] 良い (p.81) → 発音のルールによる表記は [] に示した(「連音化」を除く)。
- ◇ 5回分の「ハングル能力検定試験」5級模擬テストを設けました。力試しにご利用ください。
- ◇ 音声が取録されている部分には🔊マークがついています。数字はトラック・ナンバーを表しています。
- ◇ 巻末には付録として「ハングル能力検定試験」5級の助詞や接辞、依存名詞、文法項目、あいさつの言葉をまとめています。また本書に収録されているすべての単語(約520個)を単語集として掲載しています。

◎ パランセは、青い鳥という意味の韓国語です。

はじめに

『パランセ韓国語 初級』は大学などではじめて韓国語を学ぶ人のために執筆しました。本書は2009年「初版」以来幸いにも好評を博してきました。その後「ハングル能力検定試験のトウミ」の改訂に伴い2013年の「改訂版」を経て、この度「三訂版」を出すことになりました。「ハングル能力検定試験」5級の新基準にもとづいて学習内容を構成することで、達成目標を明確にしてあります。文法や文型はもちろん、単語数も5級で要求される520語程度にしほりこんで、単語と文型をくりかえし練習して定着させていくというのが、これまでのテキストにない画期的な点です。

本書は「文字と発音編」と「文法と会話編」の二部構成となっています。「文字と発音編」では、文字を見て発音してみる、発音を聞いて文字の形を思い出す、ということをくりかえすことが重要です。必ず文字とその発音とを一致させ、「音」を覚えるように心がけましょう。またあいさつの言葉やミニ会話には、丸暗記してすぐに使えるフレーズを集めました。どんどん使ってみてください。「文法と会話編」では、基礎的な文法と日常会話を中心に学びます。学習の前に文法のポイントに目を通しておけば効果は数段アップします。本文は韓国に留学した恵美とその友人たちとの会話の形式をとっていますが、初級レベルで大切な自己紹介や家族、趣味などの日常生活に関連する表現を身につけることができるよう工夫しました。必ず大きな声で読む練習をしましょう。30回もくりかえせば、すらすらと読めるようになりますので、ぜひ試してください。慣れてきたら、日本語訳を見ながら韓国語で言ってみたり、書き取ってみたりするのも学習効果を高めてくれます。一年後には「韓国語ができる!」ということを実感できるようになるでしょう。

本書の作成に際し、様々な方のお世話になりました。「私家版」原稿の検討段階から貴重な助言をいただいた韓南洙^{ハンナムス}先生、見落としがちなところをチェックして下さいた田平稔^{チンヒンニ}さん、森屋麗奈^{ミンチョンエ}さん、高正子^{コチョンジャ}さん、李裕淑^{イユスク}さん、文貞愛^{ムンチョンエ}さん、鄭育子^{チョンユツチャ}さん、北山裕美子^{ユンチニ}さん、藤井たけし^{フジイタケシ}さん、尹真姫^{ユンチニ}さんに、この場をお借りして感謝申し上げます。

このテキストがみなさんと韓国語との素敵な出会いの場となりますように。

著者

- ◇ ハングル能力検定試験は毎年6月と11月の2回行われています。詳細についてはハングル能力検定協会のHP (<http://www.hangul.or.jp>) をご参照ください。

目次

文字と発音編

韓国語について	6
文字と発音 1 : 母音字 [1], 母音字 [2]	8
文字と発音 2 : 子音字 [1], 子音字 [2] - 有声音化, ミニ会話①	12
文字と発音 3 : 子音字 [3] - 激音, 子音字 [4] - 濃音	18
文字と発音 4 : 母音字 [3], ミニ会話②	22
文字と発音 5 : パッチム	26
文字と発音 6 : 発音のルール, ミニ会話③	31

文法と会話編

登場人物	39
第1課 제 이름은 후지이 에미입니다. 私の名前は藤井恵美です	40
	* -는/은 (助詞) * -입니까? * -입니다
第2課 학생이 아닙니다. 学生ではありません	44
	* -가/이 아닙니다 * -가/이 아니라 * -에① (助詞:方向・目的他)
第3課 휴대폰 번호는 몇 번입니까? 携帯の番号は何番ですか	50
	* 漢数詞 * -고 있습니다 * -를/을 (助詞)
第4課 제 사전은 집에 있습니다. 私の辞書は家にあります	54
	* -ㅁ니까?/습니까? -ㅁ니다/습니다 * 있다/없다 (存在詞) * -에② (助詞:存在・位置)
第5課 생일이 언제입니까? 誕生日はいつですか	60
	* 年月日 * -가/이 (助詞) * 助詞の縮約形
第6課 저보다 두 살 아래입니다. 私より2歳年下です	64
	* 固有数詞 * -지 않습니다(用語の否定形①) * -보다 (助詞)
第7課 수업은 몇 시에 끝납니까? 授業は何時に終わりますか	70
	* ~時~分 * -ㄹ까요?/을까요? * -에③ (助詞:時)
第8課 일본어 학원에는 안 갑니까? 日本語学校には行かないのですか	74
	* 안 - (用言の否定形②) * -겠 - (意志) * -부터, -까지 (助詞)

第9課 만두를 좋아하십니까? 「만두」がお好きですか	80
	* -시/ -으시 (尊敬形) * 特殊な尊敬形 * -에서 (助詞)
第10課 수민이하고 같이 한번 와요. 秀民と一緒に一度来てください	84
	* -아요(?)/ -어요(?) * 母音語幹の縮約
第11課 내년 봄에 다시 오고 싶어요. 来年の春にまた来たいです	90
	* -여요(?) * -고 싶다 * -에서, -까지 (助詞)
第12課 하나에 얼마예요? ひとついくらですか	94
	* -예요(?)/이에요(?) * -세요/으세요 * -에④ (助詞:単位)
第13課 부모님 선물은 샀어요? ご両親へのおみやげは買いましたか	100
	* 過去形 * -로/으로① (助詞:手段・道具)
第14課 어제 지하철을 타고 있었어요. 昨日地下鉄に乗っていました	104
	* 指定詞の過去形 * -ㅁ시다/읍시다 * -로/으로② (助詞:方向)
第15課 아버님 연세가 어떻게 되세요? お父さんはおいくつですか	110
	* -세요(?)/으세요(?) * -지요(?) * -에게, 한테 (助詞)
第16課 이번주 토요일이요? 今週の土曜日ですか	114
	* -요(?) * 같다 * 로/으로③ (助詞:資格・地位・身分)

◆かな文字のハングル表記 / 34 ◆辞書の引き方、「分かち書き」について / 36 ◆教室での「한국말」 / 38 ◆「합니다体」と「해요体」 / 48 ◆家族 / 49 ◆私の部屋 / 58 ◆歌 / 59 ◆自己紹介 / 68 ◆朝鮮半島の地図 / 69 ◆日課 / 78 ◆「으 변則」 / 88 ◆助数詞の整理 / 98 ◆助詞の整理 / 108 ◆「ㄹ 語幹用言」 / 118 ◆疑問表現のまとめ / 120 ◆「합니다体」と「해요体」のまとめ / 121

ハングル能力検定試験 5 級模擬テスト 37, 89, 99, 109, 119

부록 [付録] 122

ハングル能力検定試験 5 級 (助詞、接辞・依存名詞、文法、慣用表現、あいさつ言葉)
単語集 (①韓国語→日本語 ②日本語→韓国語)

文字と発音編

韓国語について

1 韓国語とは？

本書で韓国語と呼んでいるのとまったく同じ言語が、あるときには朝鮮語と呼ばれたり、コリア語と呼ばれたりしていることを不思議に思ったことはありませんか。これは朝鮮半島が現在南北に分断され、休戦状態にあることに起因しています。北に位置しているのが朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）、南が大韓民国（韓国）です。こうした政治的背景により、現在北朝鮮では韓国という呼称は使われておらず、韓国のことを南朝鮮と呼んでいるほどですが、同様に韓国側でも朝鮮という名称はごく少数の例を除いて極力用いないようにされています。つまり、韓国語なのか朝鮮語なのかという問題はたいへんデリケートな問題をはらんでいるため、このようにいろいろな呼称が生まれてきたのです。北朝鮮の言葉と韓国の言葉には表記法や単語、アクセントなどに若干の差異が認められるだけで、大きな違いはありません。本書では韓国の正書法と発音を中心に構成しているため「韓国語」の呼称を用いています。

2 文法について

外国語に苦手意識を持つ人は少なくないでしょう。そんな人にもおすすめなのが韓国語です。韓国語は日本語を母語とする者にとって、最も学習しやすい言語なのです。語順が日本語とまったく同じなので、単語さえ覚えればある程度直感的に文章を作ることができるからです。

私	は	学生	です。
나	는	학생	입니다.
明日	は	木曜日	です。
내일	은	목요일	입니다.

また、漢字語も日本語と大変似た使われ方をしているため、漢字の発音さえ覚えれば単語力も飛躍的に伸ばすことができます。漢字音は基本的に1文字1音です。

学	－	학 (発音は hak)	学校	－	학교
哲学	－	철학	大学	－	대학

3 文字について



韓国語で用いられる文字はハングル(한글)といいます。ハングルは1443年に世宗大王が学者たちに命じて作らせた文字で、たいへん合理的な構造をもっています。

韓国語学習で一番不安に感じるのは「文字」かもしれません。でも大丈夫。コツさえつかめば早い人は2日ですべての文字を覚えることができます。韓国語はローマ字のように子音字と母音字を組み合わせて単語を作ります。ためしに左の看板の文字を読んでみましょう。



左半分が子音字で右半分が母音字です。母音字は長い棒に短い棒がくっついた形になっています。ㅁはmの音、ㅏは母音のaです。ですから、ㅁㅏは[ma]という音になるのです。このように韓国語は子音字と母音字を組み合わせて音節単位を表し、ほとんどの発音を表記できるという特徴を備えています。

組み合わせは、「子音字+母音字」、または「子音字+母音字+子音字」の2種類があります。

子音字+母音字	: ㅁㅏ [ma] ㅁㅑ [mo]
子音字+母音字+子音字	: ㅁㅏㅁ [mam] ㅁㅑㅁ [mom]

4 日本語との違い

いくら日本語と似ているからといっても、韓国語が外国語であるということは忘れないようにしてください。そのことが上達の決め手になります。日本語と文法が似ている韓国語ですが、どのような点に日本語との違いがあるのでしょうか。

まず、発音の面では子音や母音の数がはるかに多いことがあげられます。また、ㅁやㅏのように子音字で終わる単語も多いのです。筆記の面では文節ごとに分かち書きをすることに注意しなくてはなりません(p.36参照)。分かち書きをするのは、文がどこで切れているのかをはっきりさせて、読みやすくさせるためです。

では、韓国語の世界へ飛び込みましょう！

現代韓国語の母音字は全部で 21 個です。
この課ではそのうちの 14 個の母音字を学びます。

1 母音字 [1]

まず 8 個の「単母音」から学びます。書き順は「上から下へ」「左から右へ」です。

■ 口を大きめに開けて発音します。

<p>아 [a]</p> <p>口を大きめに開けて「ア」を発音します。</p>	<p>어 [eo]</p> <p>口を大きめに開けて舌を奥に引きながら「オ」を発音します。</p>
--	--

■ 唇を突き出して発音します。

<p>오 [o]</p> <p>唇を丸く突き出して「オ」を発音します。</p>	<p>우 [u]</p> <p>唇を丸く突き出してやや強く「ウ」を発音します。</p>
--	--

■ 唇を横に引いて発音します。

<p>우 [u]</p> <p>唇を横に引いて歯をかみ合わせるような感じで「ウ」を発音します。</p>	<p>이 [i]</p> <p>唇を横に引いてはっきり「イ」を発音します。日本語の「イ」とほぼ同じです。</p>
--	---

■ 口を半開きにして発音します。

<p>애 [ae]</p> <p>日本語の「エ」より口をやや大きめに開けて、下唇を横に引きながら発音します。</p>	<p>에 [e]</p> <p>日本語の「エ」とほぼ同じです。</p>
---	--

☞ 現代では「애」と「에」は、ほとんど区別できなくなっています。

☞ **書き順に注意して次の母音字を発音しながらなぞりましょう。**

母音 子音								
아	어	오	우	으	이	애	에	
아	어	오	우	으	이	애	에	

☞ 母音字だけを書くときは、音のない「ㅇ」の子音字を左または上に添えて書きます。

☞ **練習 1-1** 次の単語を発音しながら書いてみましょう。(すべて 5 級の必修単語！)

- 아이 子ども
- 이 この
- 오 五
- 에 ~に (助詞)

☞ 下線は韓国語の単語が日本語と同一の漢字語であることを示します。

あいさつ① 初対面や久しぶりに会ったとき

안녕하세요? / 안녕하십니까? こんにちは

「안녕하세요? / 안녕하십니까?」は、直訳すると「安寧でいらっしゃいますか」という意味で、朝昼晩関係なく使います。家庭内や毎日会うような親しい間柄では使いません。「안녕하십니까?」はよりかしこまった言い方で男性がよく使います。



2 母音字 [2]

야·여·요·유·애·예は、日本語のヤ行のように半母音「j」がついた母音字です。

■ □を大きめに開けて発音します。

 [ja]	 [jo]
□を大きめに開けて「ヤ」を発音します。 日本語の「ヤ」とほぼ同じです。	□を大きめに開けて舌を奥のほうに引きながら「ヨ」を発音します。

■ 唇を丸く突き出して発音します。

 [jo]	 [ju]
唇を丸く突き出し「ヨ」を発音します。 日本語の「ヨ」とほぼ同じです。	唇を丸く突き出し「ユ」を発音します。 日本語の「ユ」とほぼ同じです。

■ □は半開きの状態で唇を横に引いて発音します。

 [je]	 [je]
唇を横に引いて「イェ」と発音します。	唇を横に引いて「イェ」と発音します。 子音と結合すると[에(e)]と発音します。

👉 現代では「애」と「예」は、ほとんど区別できなくなっています。



書き順に注意して次の母音字を発音しながらなぞりましょう。 5

母音 子音						
1	야	여	요	유	애	예
1	야	여	요	유	애	예



練習 1-2 次の単語を発音しながら書いてみましょう。(すべて5級の必修単語!) 6

- 우유 牛乳
- 예 はい



練習 1-3 CDを聞いて聞こえた方の文字に○をつけてみましょう。 7

- 어·우
- 여·유
- 으·이
- 야·요
- 우·유



練習 1-4 次の単語を読んでみましょう。 8

- 여유
- 예요
- ैया
- 여우
- 이유



練習 1-5 10個の基本母音字を覚えましょう。 9

아	야	여	여	오	요	우	유	으	이	

あいさつ② 別れるとき 10

A: 안녕히 가세요. / 안녕히 가십시오. さようなら
 B: 안녕히 계세요. / 안녕히 계십시오. さようなら

「안녕히 가세요 / 안녕히 가십시오」は直訳すると「安寧に行ってください」という意味で、相手を見送るときに使います。「안녕히 가십시오」はよりかしこまった言い方です。もう一つの「안녕히 계세요 / 안녕히 계십시오」は「安寧にいらしてください」という意味で、そこに留まる人に使います。電話やメール、手紙の文末には「안녕히 계세요 / 안녕히 계십시오」のほうを用いられます。



文字と発音 2






子音字 [1]、子音字 [2]

現代韓国語の子音字は 19 個あります。この課ではそのうちの 9 個を学びます。



1 子音字 [1]

まず「ㅇ・ㄹ・ㄴ・ㄹ・ㅇ・ㅅ」の5つを習いましょう。()の中は子音字の名称です。

 [無音/ŋ] (이응) 初声では無音、終声では[ŋ]になります。 例) 앙 [ang]	 [m] (미음) 「ま行」の音とほぼ同じです。 例) 맘 [mam]
 [n] (니은) 「な行」の音とほぼ同じです。 例) 난 [nan]	 [r/l] (리을) 「ら行」の音とほぼ同じです。初声では[r]、終声では[l]になります。例) 랄 [ral]
 [s] (시옷) 「さ行」の音とほぼ同じです。初声では [s]、終声では [t] になります (パッチム(終声)規則、p.30 参照)。例) 샷 [sat]	



子音字と母音字を組み合わせて発音しながらなぞりましょう。 11

母音 子音								
	아	어	오	우	으	이	애	에
	마	머	모	무	므	미	매	메
	나	너	노	누	느	니	내	네
	라	러	로	루	르	리	래	레
	사	서	소	수	스	시	새	세

練習 2-1

次の単語を発音しながら書いてみましょう。(すべて5級の必修単語!) 12

- 나 私、僕
- 나무 木
- 요리 料理
- 나라 国
- 소 牛
- 소리 音
- 노래 歌
- 새 鳥
- 우리 私たち、私の
- 우리나라 我が国

あいさつ③ 別れるとき 13

또 만나요. / 또 만납시다.
또 봐요.

またお会いしましょう
ではまた...

「또 만나요 / 또 만납시다」は別れるときに使います。形式的なことばではなく、話し手の気持ちがこもった表現です。「또 만납시다」はよりかしこまった言い方で男性がよく使います。



2 子音字 [2] - 有声音化

「ㄱ·ㅈ·ㅊ·ㅅ」は語頭と語中での音が違います。語頭では「k・t・p・tʃ」と発音されますが、語中(母音字と終声ㄴ・ㄹ・ㅇの後)では「g・d・b・dʒ」とそれぞれ濁ります。これを有声音化といいます。語中で濁るのはこの4つだけです。

<p>ㄱ [k/g] (기역)</p> <p>語頭では [k]、母音字と終声ㄴ・ㄹ・ㅇの後では濁り、[g] になります。</p>	<p>ㄷ [t/d] (디귤)</p> <p>語頭では [t]、母音字と終声ㄴ・ㄹ・ㅇの後では濁り、[d] になります。</p>
<p>ㅂ [p/b] (비읍)</p> <p>語頭では [p]、母音字と終声ㄴ・ㄹ・ㅇの後では濁り、[b] になります。</p>	<p>ㅈ [tʃ/dʒ] (지읒)</p> <p>語頭では [tʃ]、母音字と終声ㄴ・ㄹ・ㅇの後では濁り、[dʒ] になります。</p>



子音字と母音字を組み合わせて発音しながらなぞりましょう。 14

母音 子音	ㅣ	ㅏ	ㅑ	ㅓ	ㅕ	ㅗ	ㅛ	ㅜ	ㅠ
ㄱ	가	거	고	구	그	기	개	계	
ㄷ	다	더	도	두	드	디	대	데	
ㅂ	바	버	보	부	브	비	배	베	
ㅈ	자	저	조	주	즈	지	재	제	

「가」の左右の組み合わせと「고」の上下の組み合わせは、同じ子音字を使っています。ㄱの角度が微妙に異なっていることに注意してください。例) **고** (○) **조** (×)



練習 2-2 母音字の後での有声音化に注意して読んでみましょう。 15

- 거기
- 누구
- 어디
- 아버지
- 제가
- 아주
- 자다
- 그리고
- 야구
- 여자



練習 2-3 次の単語を発音しながら書いてみましょう。(すべて5級の必修単語!) 16

- 고기 * 肉、魚
- 구두 くつ
- 개 犬
- 배 腹、おなか
- 가게 店、商店
- 주스 ジュース
- 자기 自分、自己
- 비 雨
- 바다 海
- 바지 ズボン

* 고기 は、소고기 (牛肉)、돼지고기 (豚肉) のように合成語を作ります。

あいさつ④ 感謝の気持ちを表すとき 17

A : 감사합니다. ありがとうございます / ありがとうございました
 B : 천만에요. どういたしまして / とんでもないです

「감사합니다」は、直訳すると「感謝します」という意味で、感謝の気持ちを伝えるときに使います。「ありがとうございました」もこの表現を使います。このほかに「고맙습니다」「고마워요」もあります。答えとしては「천만에요」のほかに「아니에요 (いいえ)」もよく使われます。

子音字と母音字を組み合わせて発音しながら書いてみましょう。

母音 子音	① ㅏ	② ㅑ	③ ㅓ	④ ㅕ	⑤ ㅗ	⑥ ㅛ	⑦ ㅜ	⑧ ㅠ	⑨ ㅡ	⑩ ㅣ
① ㄱ	가									
② ㄴ		냐								
③ ㄷ			더							
④ ㄹ				려						
⑤ ㅁ					모					
⑥ ㅂ						보				
⑦ ㅅ							수			
⑧ ㅇ								유		
⑨ ㅈ	자								즈	

18 練習 2-4 次の単語を読んでみましょう。
有声音化のところに傍点をつけてみましょう。(すべて5級の必修単語!)

- 1. 어머니 母、お母さん
- 2. 버스 バス
- 3. 나이 歳、年齢
- 4. 시디 CD
- 5. 모두 みんな、すべて
- 6. 이야기 話、物語
- 7. 다시 再び
- 8. 아내 妻
- 9. 아니요 いいえ
- 10. 시계 [시계] 時計

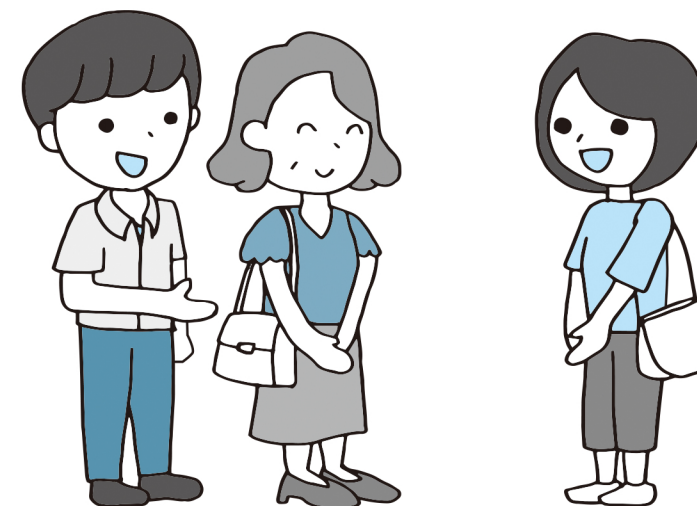
下線は韓国語の単語が日本語と同一の漢字語であることを示します。

ミニ会話① 恵美が年配の女性と一緒にいる秀民に、その女性は誰かをきいています。

에미 안녕하세요? 누구세요? こんにちは。どなたですか。
수민 우리 <어머니>예요. うちの<母>です。
에미 어? 안녕하세요? え? こんにちは。
에미예요. 恵美です。

* < > の単語を入れ替えて会話の練習をしましょう。

아버지 父 아주머니 おばさん 누나 姉



あいさつ⑤ 謝るとき

A : 미안합니다. / 미안해요. すみません
B : 아닙니다. / 아니에요. いいえ

「미안합니다 / 미안해요」は謝るときに使います。日本語の「すみません」のように人を呼び止めるときには使わないので注意しましょう。答えは「아닙니다 / 아니에요」のほか「괜찮아요」(構いません)もよく使います(人を呼ぶときは「여보세요」といいます)。



この課では 19 個の子音字のうち残りの 10 個の子音字について学びます。



1 子音字 [3] - 激音

激音の字形は、平音(ㄱ·ㄷ·ㅂ·ㅈ)に一画を加えたり形をすこし変えたりして作られたものです。これらは平音より息を強めに吐き出すように発音します。激音(ㅋ·ㅌ·ㅍ·ㅊ)は、語中でも常に同じ音で濁ったりはしません。

ㅋ [k ^h] (키읃) 「ㄱ」より息を強く吐き出しながら発音します。	ㅌ [t ^h] (티읃) 「ㄷ」より息を強く吐き出しながら発音します。
ㅍ [p ^h] (피읃) 日本語の「パ行」に近い音です。「ㅂ」より息を強く吐き出しながら発音します。	ㅊ [tʃ ^h] (치읃) 「ㅈ」より息を強く吐き出しながら発音します。
ㅎ [h] (히읃) 「ハ行」の音と同じです。ただし、母音と終声ㄴ·ㄹ·ㄷ·ㄹ·ㅇの後では発音が弱くなり消えます。(「ㅎ」の弱化、p.32 参照)	

子音字と母音字を組み合わせて発音しながらなぞりましょう。 21

母音 子音	1 ㅏ 2	1 ㅑ 2	1 ㅓ 2	1 ㅕ 2	1 ㅗ 2	1 ㅛ 2	1 ㅜ 2 3	1 ㅝ 2 3
1 ㅋ 2	카	커	코	쿠	크	키	캐	케
1 ㅌ 3	타	터	토	투	트	티	태	테
1 ㅍ 2 3 4	파	퍼	포	푸	프	피	패	페
1 ㅊ 2 3	차	처	초	추	츰	치	채	체
1 ㅎ 2 3	하	허	호	후	흐	히	해	헤

練習 3-1 次の単語を発音しながら書いてみましょう。(すべて5級の必修単語!) 22

- 코 鼻
- 차 車、茶
- 고추 唐辛子
- 치마 스カート
- 우표 切手
- 차다 冷たい
- 아파트マンション
- 오후 午後
- 키가 크다 背が高い
- 배가 고프다 お腹が空いた

練習 3-2 今まで習った 14 個の子音字に母音字「ㅏ」を組み合わせて「가나다라」の順で書いてみましょう。この順番を覚えると辞書を引くときに便利です。 23

가	나	다	라	마	바	사	아	자	차	카	타	파	하

練習 3-3 外来語を発音して、その意味を当ててみましょう。 24

- 코코아
- 치즈
- 스파게티
- 토마토주스
- 케이크
- 포크
- 스테이크
- 아이스티



2 子音字 [4] - 濃音

濃音は5つで、平音「ㄱ・ㄷ・ㅂ・ㅅ・ㅈ」をそれぞれ二つ重ねて書きます。喉を強く緊張させ、息を出さずに発音します。頭に小さい「ッ」を入れて息をもらさずに発音するのがコツです。濃音も激音と同じく語中で濁らず常に同じ音です。

ㄱㄱ [ʔk] (쌍기역) 「サッカー」の「ッカ」の発音です。	ㄷㄷ [ʔt] (쌍디귄) 「バター」の「ッタ」の発音です。
ㅂㅂ [ʔp] (쌍비읍) 「さっぱり」の「っば」の発音です。	ㅅㅅ [ʔs] (쌍시옷) 「あっさり」の「っさ」の発音です。
ㅈㅈ [ʔt͡ɕ] (쌍지읒) 「まっちゃ」の「っちゃ」の発音です。	

子音字と母音字を組み合わせて発音しながらなぞりましょう。

母音 子音	ㅣ	ㅏ	ㅑ	ㅓ	ㅕ	ㅗ	ㅛ	ㅜ	ㅠ
ㅣ	까	꺼	꼬	꾸	끄	끼	깨	께	
ㅏ	따	떠	또	뚜	뜨	띠	때	떼	
ㅑ	빠	퍼	포	푸	쁘	피	패	페	
ㅓ	싸	써	소	수	쑤	씨	새	세	
ㅕ	짜	저	조	주	쑤	찌	재	제	

練習 3-4 平音・激音・濃音の音の違いに注意して発音してみましょう。

- 가・카・까
- 다・타・따
- 바・파・빠
- 사・☆・싸
- 자・차・짜



練習 3-5 次の単語を発音しながら書いてみましょう。(すべて5級の必修単語！)

- 또 また、さらに
- 오빠 兄 (←妹)
- 아저씨 おじさん
- 씨 ~さん、~氏
- 쓰다 書く、使う
- 바쁘다 忙しい
- 비싸다 高い
- 싸다 安い
- 어때요? どうですか
- 나빠요 悪いです

子音字の分類と調音の特徴 (唇 ← 喉)

調音の特徴 音の性質	唇を閉じる	舌を上歯茎につける	上下の歯と舌を使う	喉の奥	喉から息を吐き出す
へいおん 平音	ㅁ	ㄷ	ㅂ ㅈ	ㄱ	
げきおん 激音	ㅃ	ㅌ	ㅊ	ㅋ	(ㅎ)
のうおん 濃音	ㅃ	ㄷ	ㅃ ㅈ	ㄱ	
びおん 鼻音	ㅁ	ㄴ		ㅇ	
りゅうおん 流音		ㄹ			



文字と発音 4

母音字 [3]

この課では残りの7個の二重母音字を学びます。これらは単母音字を二つ組み合わせたものです。



1 母音字 [3]

■ 以下は [w] で始まる音なので唇を丸めた形で発音を始めます。

<p>와 [wa] ㅏ+ㅏ</p> <p>「ワ」と同じです。</p>	<p>워 [wo] ㅏ+ㅗ</p> <p>「ウォ」と発音します。</p>
<p>왜 [we] ㅏ+ㅜ</p> <p>「ウエ」のつもりで口を大きく開きながら発音します。</p>	<p>웨 [we] ㅏ+ㅝ</p> <p>「ウエ」のつもりで最後は唇をあまり開かないように発音します。</p>
<p>외 [we] ㅏ+ㅣ</p> <p>唇を軽く前に突き出して発音します。</p>	<p>위 [wi] ㅏ+ㅣ</p> <p>まず唇を突き出して、次に横に引きながら一気に「ウィ」と発音します。</p>

👉 現代では와と외、워の音は区別できなくなっています。
「웨」は主に外来語の表記に用いられます。例) waiter → 웨이터, wedding → 웨딩

■ 「의」は唇を横に引いたままで変わりません。

<p>의 [wi] ㅏ+ㅣ</p> <p>例) ①의자 ②거의 ③어머니의</p>
<p>①は、唇を横にして으と이を一気に発音します。②は、[이]の音になります(子音字との結合や語中・語末で)。③では、[에]と発音されます(助詞(～の)として用いられる場合)。</p>

📖 書き順に注意して次の母音字を発音しながらなぞりましょう。 28

母音	ㅏ	ㅜ	ㅣ	ㅗ	ㅝ	ㅣ
子音	ㅏ	ㅜ	ㅣ	ㅗ	ㅝ	ㅣ
1 〇	와	왜	외	워	웨	위의

📝 練習 4-1 次の単語を発音しながら書いてみましょう。(すべて5級の必修単語!) 29

1. 와요 来ます
2. 사과 リンゴ
3. 봐요 見ます
4. 돼지 豚
5. 왜 なぜ、どうして
6. 회사 会社
7. 뒤 後ろ
8. 취미 趣味
9. 배워요 学びます
10. 거의 ほとんど

あいさつ ⑥ 謝罪するとき 30

A: 죄송해요. / 죄송합니다. 申し訳ありません

B: 괜찮아요. / 괜찮습니다. かまいません・大丈夫です

「죄송해요 / 죄송합니다」は、公式の場での謝罪や目上の人に対して使います。「죄송합니다」はよりかしこまった言い方です。「괜찮아요 / 괜찮습니다」のほかに「아니에요」(いいえ)もよく使われます。

子音字と母音字を組み合わせ「ハングル表」の空欄をうめましょう。

母音 子音	① ㅏ	② ㅑ	③ ㅓ	④ ㅕ	⑤ ㅗ	⑥ ㅛ	⑦ ㅜ	⑧ ㅠ	⑨ ㅡ	⑩ ㅣ
① ㄱ	가				고		구			
② ㄴ		냐								
③ ㄷ			더							
④ ㄹ				려						
⑤ ㅁ					모					
⑥ ㅂ						보				
⑦ ㅅ							수			
⑧ ㅇ								유		
⑨ ㅈ									즈	
⑩ ㅊ										치
⑪ ㅋ										크
⑫ ㅌ										ത്യ
⑬ ㅍ										푸
⑭ ㅎ						효				

ミニ会話② 秀民^{スシム}の家の前で「さようなら」のあいさつをしている恵美です。

수민	안녕히 가세요.	さようなら。
어머니	잘 가요.	気をつけてね。
에미	예, 안녕히 계세요.	さようなら。
	<어머님>도 안녕히 계세요.	<お母さん>もさようなら。

* < > の単語を入れ替えて会話の練習をしましょう。

아버지	お父さん	아주머니	おばさん	아저씨	おじさん
-----	------	------	------	-----	------



あいさつ⑦ 食事のとき ³²

A: 많이 드세요. / 드십시오.	どうぞ召し上がって下さい
B: 잘 먹겠습니다.	いただきます

韓国的一般家庭では、食事の前に手を合わせて「いただきます」という習慣はありませんが、招待されたりご馳走になったときには「잘 먹겠습니다」といいます。食後には、「잘 먹었습니다」(ごちそうさまでした)といっています。(韓国の食堂で「잘 먹겠습니다」というと同席している人に「おごってください」という意味にとられることがあります)

49

제 이름은 후지이 에미입니다. 私の名前は藤井恵美です。
저는 학생입니다. 私は学生です。
수민 씨는 학생입니까? 스민さんは学生ですか。

POINT 1 -는 / 은 (助詞) ~는

日本語の「~는」に当たる助詞。助詞の前にくる体言(名詞・代名詞・数詞)の最終音節が母音か子音かによって使い分けます。

母音体言(パッチム無) +는
子音体言(パッチム有) +은

여기**는**
이것**은** [이거**슨**]

POINT 2 -입니까? ~ですか

日本語の「~ですか」に当たる表現。日本語とは違い、疑問形の「입니까」には必ず「?」をつけます。発音の変化が起こり[임니까]と発音されます(p.33 鼻音化参照)。

体言+입니까?

여기**는** 어디**입니까?** [어디**임니까?**
이것**은** 무엇**입니까?** [무어**심니까?**

POINT 3 -입니다 ~です

日本語の「~です」に当たる表現。「-입니다」の前に子音があると、連音化が起こるので発音に注意しましょう。

体言+입니다

여기**는** 도서관**입**니다. [도서관**님**니다]
이것**은** 한국**어** 책**입**니다. [책**김**니다]

もっと知りたい!

体言 : 名詞や代名詞、数詞のことを体言といいます。

母音体言: 体言の最終音節が母音(パッチム無)のもの。

子音体言: 体言の最終音節が子音(パッチム有)のもの。

例) 어머니, 아버지

例) 서울, 부산

練習 1-1 ()の中に「는」または「은」を入れてみましょう。

- 저() 대학생입니다. 私は大学生です。
- 화장실() 저기입니다. トイレはあそこです。
- 이것() 한국어 책입니다. これは韓国語の本です。

練習 1-2 例のように「AはBですか?」の文を作ってみましょう。

例) 그 사람 / 학생 ➡ 그 사람은 학생**입니까?** (その人は学生ですか)

- 도서관 / 어디
(図書館 /)
- 그 사람 / 누구
(..... / 誰)
- 한국어 책 / 어느 것
(韓国語の本 /)

練習 1-3 例のように「AはBです」の文を作ってみましょう。

例) 여기 / 학교 ➡ 여기**는** 학교**입**니다. (ここは学校です)

- 저기 / 도서관
(あそこ /)
- 이 사람 / 대학생
(この人 /)
- 여기 / 식당
(..... / 食堂)

指示詞や代名詞

指示詞	事物	場所
이 この → 이 사람 この人	이것 (이거) これ	여기 ここ
그 その → 그 사람 その人	그것 (그거) それ	거기 そこ
저 あの → 저 사람 あの人	저것 (저거) あれ	저기 あそこ
어느 どの → 어느 사람 どの人	어느 것 (어느 거) どれ	어디 どこ

☞ では、次の単語と表現をしっかり覚えた上で、次のページの会話を聞いてみましょう。

☑ 単語と表現

- | | | |
|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> 저 私 | <input type="checkbox"/> 제 이름 私の名前 | <input type="checkbox"/> 네 はい |
| <input type="checkbox"/> 대학생 [대학생] 大学生 | <input type="checkbox"/> -씨 ~氏、さん | <input type="checkbox"/> -도 ~も (助詞) |
| <input type="checkbox"/> 잘 よろしく | <input type="checkbox"/> 부탁합니다 [부타캬니다] お願いします | |
| <input type="checkbox"/> 고등학생 [高等學生] 高校生 | <input type="checkbox"/> 여동생 [女同生] 妹 | <input type="checkbox"/> 남동생 [男同生] 弟 |

會話 惠美は金先生の紹介で韓国人のチューターに初めて会い、自己紹介をしました。



- 수민 ① 안녕하세요?
 ② 저는 김수민입니다.
 ③ 만나서 반갑습니다.
 에미 ④ 네, 안녕하세요?
 ⑤ 제 이름은 후지이 에미입니다.
 ⑥ 수민 씨는 대학생입니까?
 수민 ⑦ 네, 그렇습니다. 에미 씨도?
 에미 ⑧ 네, 잘 부탁드립니다.

- 秀民 ① こんにちは。
 ② 私は金秀民(キム・スミン)です。
 ③ お会いできて嬉しいです。
 惠美 ④ こんにちは。
 ⑤ 私の名前は藤井惠美です。
 ⑥ スミンさんは大学生ですか。
 秀民 ⑦ ええ、そうです。惠美さんも?
 惠美 ⑧ はい、よろしくお願いします。



惠美の異文化体験! ①

「~씨」は、日本語の「さん」や「氏」とはニュアンスがかなり違うみたい。金さんのつもりで「김씨」と言ったら怒られちゃいました。「~씨」はフルネームにつけるのが原則で、親しい関係なら下の名前につけてもいいそうです。相手が同世代や同僚なら使えるけど、目上の人に使ったら失礼になるんだって。

練習 1-4 単語(단어)を入れ替え、会話の練習をしましょう。

A : 남동생(여동생) 는 / 은 ① 고등학생입니까? B : 네, ① 입니다.
 어머니 의사
 아버지 교사
 언니(누나) 회사원
 오빠(형) 대학생

練習 1-5 音声をよく聞いて、その人の名前と職業とを線で結んでください。 51

대학생 大学生 의사 医師 교사 教師 회사원 会社員

처음 뵙겠습니다. はじめまして。
 저는 오가와 유미라고 합니다. 私はお川由美と申します。
 대학생입니다. 大学生です。
 잘 부탁드립니다. よろしくお願いします。

例) 오가와 유미 · _____ · 대학생

- 1) 우에노 도키코 · · 의사
 2) 후지이 다카시 · · 교사
 3) 야마다 하나코 · · 회사원

練習 1-6 韓国語で言ってみましょう。

- 1) 私は〇〇と申します。 _____
 2) お会いできて嬉しいです。 _____
 3) 私は大学生です。 _____
 4) 妹は高校生です。 _____
 5) よろしくお願ひします。 _____